

「水防災意識社会 再構築ビジョン」

「斐伊川水系の減災に係る取組方針」及び
「斐伊川水系中海沿岸の減災に係る取組方針」に基づく

進捗状況確認資料

【説明用】

令和2年6月10日

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

〔 松江市、出雲市、雲南市、島根県、松江地方气象台、
国土交通省中国地方整備局 〕

斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会

〔 米子市、境港市、松江市、安来市、鳥取県、島根県、
松江地方气象台、国土交通省中国地方整備局 〕

減災のための目標

(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

■ 概ね5年で達成すべき目標

斐伊川治水3点セットの早期完成に向け事業推進を図りつつ、大規模水害に対し、天井川、連結汽水湖の氾濫特性を踏まえたハード・ソフト対策を推進し、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指す。

※大規模水害……想定最大規模降雨における洪水氾濫による被害

※逃げ遅れ……立ち退き避難が必要なエリアからの避難が遅れ孤立した状態

※社会経済被害の最小化……大規模水害による社会経済被害を軽減し、早期に再開できる状態

■ 目標達成に向けた3本柱の取組

目標達成に向け以下の取組を実施。

- ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
- ② 天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動
- ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策

減災のための目標

(斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会)

■ 概ね5年で達成すべき目標

斐伊川治水3点セットの早期完成に向け事業推進を図りつつ、大規模水害に対し、中海の氾濫特性を踏まえたハード・ソフト対策を推進し、**「住民の防災意識の向上」**、**「浸水被害の最小化」**を目指す。

- ※大規模水害 …… 想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水や高潮氾濫による被害
- ※防災意識の向上 …… 洪水のみならず高潮や内水への危機察知能力を向上させる
- ※浸水被害の最小化 …… 大規模水害による浸水被害を軽減し、早期に生活を再開させる

■ 目標達成に向けた3本柱の取組

目標達成に向け以下の取組を実施。

- ① 迫り来る危機を認識した的確な**避難行動のための取組**
- ② 中海の浸水特性に応じた効果的な**水防活動及び施設運用の取組**
- ③ 予測しづらい**高潮への対応能力を高める取組**

概ね5年(令和2年度)で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 洪水を安全に流すためのハード対策の推進

- ・堤防整備(浸透対策、パイピング対策、流下能力対策)
- ・正常な流下能力の維持

斐伊川1
(P7・8)

■ 洪水及び高潮に対するハード対策の推進

- ・中海湖岸堤整備

中海1
(P9)

■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

- ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備【斐伊川】
- ・水害に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備【中海】

- ・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上

共通1
(P10)

- ・防災情報の周知徹底

中海2
(P11,12)

- ・防災気象情報の改善

共通2
(P13,14,15,16)

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

- ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表

共通3
(P17)

- ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図及び新たに設定された家屋倒壊等氾濫想定区域に基づく避難計画の見直し

- ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難勧告等を発令する範囲の見直し

- ・洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供

共通4
(P18,19,20,21)

概ね5年(令和2年度)で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
・夜間、荒天時における避難勧告等の発令基準の作成・避難誘導體制の検討		・夜間、荒天時における避難勧告等の発令基準の作成・避難誘導體制の検討	
<ul style="list-style-type: none"> ・斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施【斐伊川】 ・中海沿岸の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施【中海】 		共通5 (P22,23,24)	
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所へ配付		共通6 (P25,26,27)	
■多様な防災活動を含むタイムラインの作成			
・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの策定【共通】		共通7 (P28)	
・避難勧告に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練(斐伊川水防演習)の実施	斐伊川2 (P29)		
■防災教育や防災知識の普及			
・天井川である斐伊川本川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開			
・尾原ダムの洪水調節や斐伊川放水路の分流など避難の目安となる目標物のリアルタイム映像情報の配信・共有			
・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知【共通】		共通8 (P30,31)	
<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充【斐伊川】 ・小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】 		共通9 (P32,33,34,35,36)	
<ul style="list-style-type: none"> ・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用したより実践的な防災教育の実施【斐伊川】 ・住民の水防災意識の向上に資する出前講座等を活用した防災知識の普及【中海】 		共通10 (P37,38)	
・プッシュ型の洪水予報等の情報発信	【平成29年度から順次実施】	← 完了	4

概ね5年(令和2年度)で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
		・地域防災リーダーの育成	中海3 (P39,40)
		・河川管理に従事している職員の説明能力向上のための研修の実施	
		・市長に対し助言を行う者の育成・派遣	
②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動		②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組	
■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備			
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備【斐伊川】			
・水害に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備【中海】			
・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測精度向上【共通】			
		・防災情報の周知徹底	
■水防活動の効率化及び水防体制の強化			
・消防団員と兼任する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施			
・斐伊川本川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について、消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施【斐伊川】			共通11 (P41)
・中海沿岸の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について、消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施【中海】			
・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合水防訓練(斐伊川水防演習)と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	斐伊川3 (P42)		
・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認【共通】			共通12 (P43)

再掲

概ね5年(令和2年度)で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
		■施設運用の確実な実施	
		・排水施設の操作説明会の実施	中海4 (P44,45)
③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策		③予測しづらい高潮への対応能力を高める取組	
■排水活動に資する基盤等の整備		■高潮に対するハード整備の促進	
・大橋川改修	斐伊川4 (P46)	・中海湖岸堤整備(再掲)	再 掲
■排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施			
・排水施設の情報共有、排水手法の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	斐伊川5 (P47)		
・排水計画に基づく排水訓練の実施			
		■想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表等	
		・想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表	中海5 (P48)
		・高潮の予測・予測手法の検討	

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 洪水を安全に流すためのハード対策の推進

○ 堤防整備(浸透対策、パイピング対策、流下能力対策)

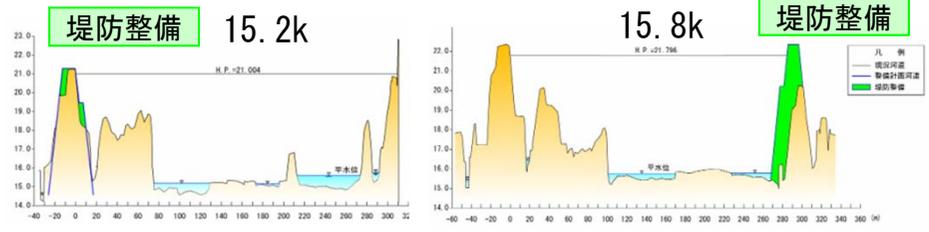
整備実施箇所及び整備の内容



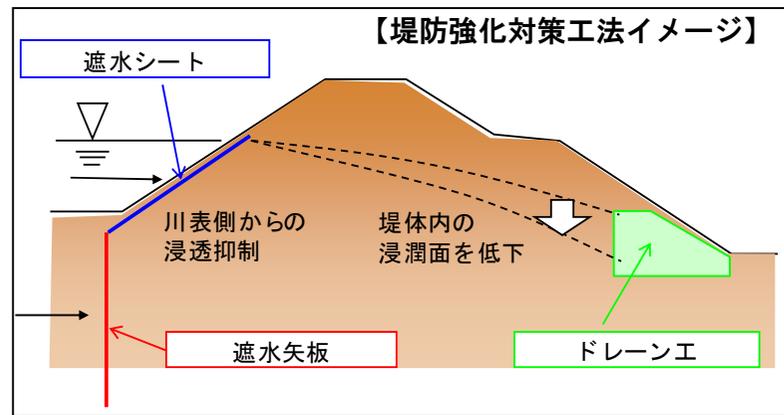
上出西地区：右岸15.5k~17.7k
 (うち1,000m整備済)

船津地区：左岸14.7k~15.3k
 (うち200m整備済)

- : 実施済み
- : 実施中
- : 今後実施



上出西地区整備状況17.6k付近



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 洪水及び高潮に対するハード対策の推進

斐伊川1

出雲河川事務所

○ 正常な流下能力の維持

河川の流下能力を阻害する河川内に繁茂した樹木を伐採します。

【令和2年度実施箇所】

灘橋左岸上流_樹木伐採前



樹木伐採後



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

中海1

出雲河川事務所

■ 洪水及び高潮に対するハード対策の推進

○ 中海湖岸堤整備

河川整備計画において、整備箇所と優先順位(短期・短中期・中期)を定め、高潮による浸水被害の防止を図るための堤防整備を実施し、早期に安全性の向上を図ります。

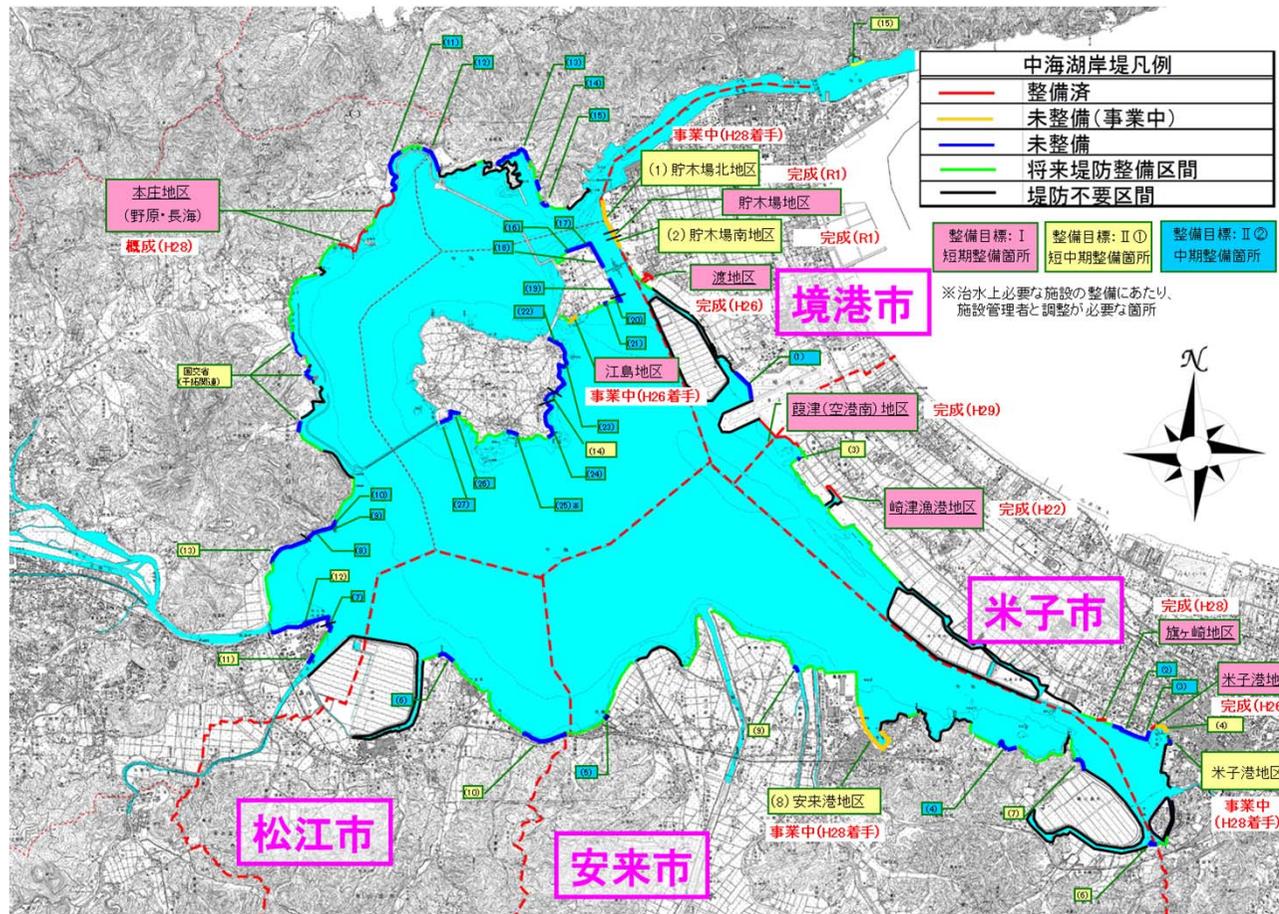
令和元年度は、短期整備箇所に加え、短中期整備箇所についても湖岸堤整備を実施します。

【R2整備箇所】

貯木場北地区



安来港地区



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

共通1

出雲河川事務所

○ 河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上

◆ 水害リスクライン ~ 洪水危険度の見える化 ~

- 令和元年9月11日より、災害の切迫感を分かりやすく伝える取組みの一つとして、上流から下流まで連続的に洪水の危険度が分かる「水害リスクライン」による水位情報の提供を開始しました。
- 「水害リスクライン」は、概ね200m毎の水位の計算結果と堤防高との比較により、左右岸別に上流から下流まで連続的に洪水の危険度を表示することが可能となります。
- 自分がいる付近の川の危険度が明確となるので、迫り来る洪水の危険を自分の事こととして認識し、避難行動をとるきっかけとなることが期待されます。

<https://frl.river.go.jp>

二次元コード



水位観測所の水位で代表して、一連区間の危険度を表示



「川の防災情報」の表示例

左右岸別、上下流連続的に地先ごとの危険度を表示

表示イメージ

観測日時 2019/08/30 02:10

危険度 洪水の危険度レベル

- ▲ 越水・溢水の恐れあり (レベル5相当)
- ▲ 危険水位超過 (レベル4相当)
- ▲ 避難判断水位超過 (レベル3相当)
- ▲ はん濫注意水位超過 (レベル2相当)
- ▲ 上記に達していない

観測時刻	水位(m)
09:30	3.16
09:40	3.16
09:50	3.17
10:00	3.17
10:10	3.17
10:20	3.18
10:30	3.18
10:40	3.19
観測 10:50	3.19

浸水想定区域図

※破堤地点毎の浸水想定区域等が確認できます。

水害リスクライン CCTVカメラ 現状カメラ

カメラ画像 (ポップアップ)

※計算値により危険度を評価していることから、「水害リスクライン」が示す河川の様子は、実際の状況と異なる場合があります。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

確実な避難につながる新事業

「防災避難対策検討会」で、令和2年度に向けて事業化を目指すこととしたもの。



障がい者向けの避難用品を県で備蓄

例)

- 人工肛門利用者向けの仮設トイレや装備品
- 仮設点字ブロックなど

「拠点となる避難所」の指定促進

(施設整備費用の一部を県補助)



例)

- ペットと同行避難できる避難所
- 障がいの種別に応じた障がい者向け避難所
- 初日からベッドで寝られる避難所

ハザードの「見える化」ツール作成

身近な風景を使った浸水CGなどを作成。



- 身の回りの災害リスクを正しく知る
- 当事者意識をもち、避難の意識を高める

住民が自ら「避難スイッチ」作成

避難スイッチって何？



何をきっかけに避難行動をスタートするか自分自身で決めておく取組。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善(令和元年度実施)

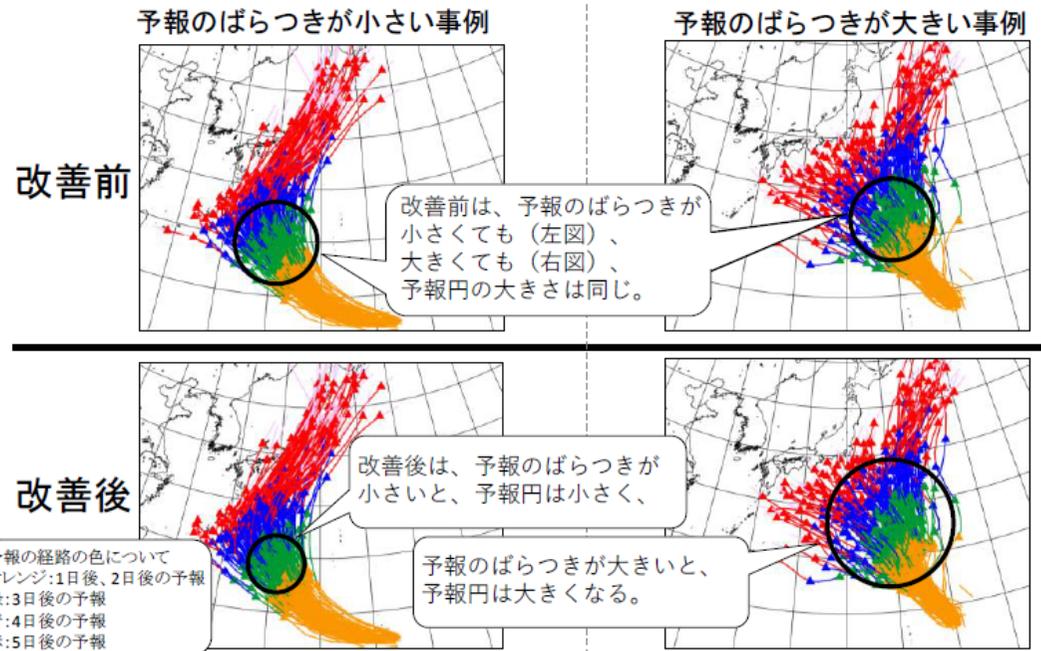
令和元年6月12日より

- 予報円及び暴風警戒域をより絞り込む改善
- 予報の信頼度をよりの確に表現する改善

予報円の半径がこれまでよりも
 平均して約20%小さくなった



改善前後の予報円の比較(平成30年台風第21号 8月31日03時予報の例)



数値予報モデルによる複数の進路予報のばらつき具合と改善前後の予報円のイメージ

- ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
- 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

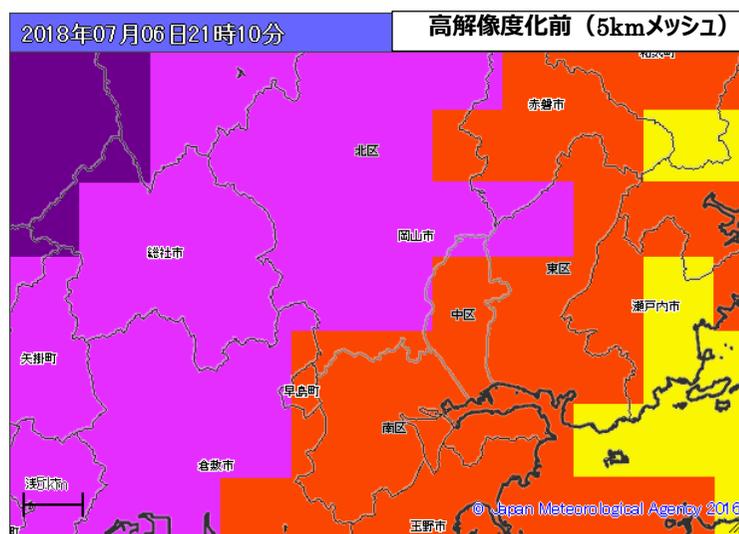
共通2

松江地方気象台

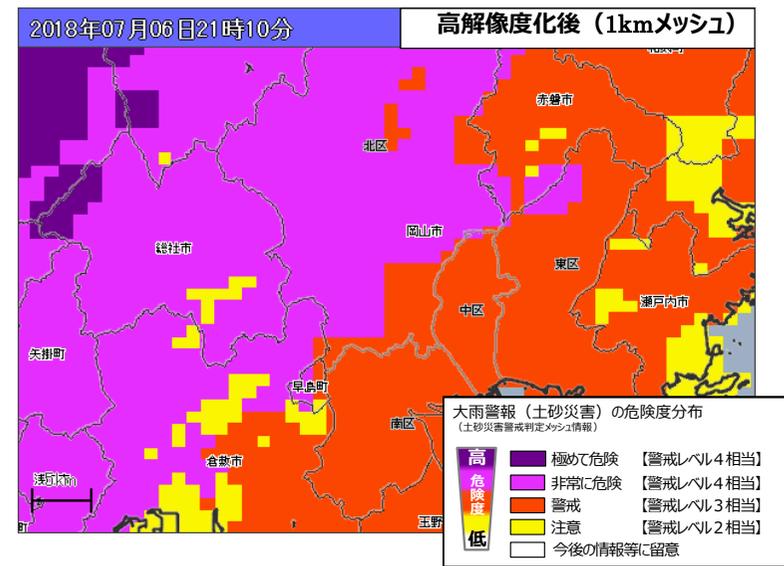
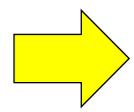
○防災気象情報の改善(令和元年度実施)

令和元年6月28日13時実施
大雨警報(土砂災害)の「危険度分布」の高解像度化

この高解像度化により住民の避難が必要な範囲をより適確に示すことが可能となり、市町村が避難勧告等を発令する際の対象地域の絞り込みの判断を支援するとともに、住民の方々に一層の「我が事感」をもって危険度の高まりを把握いただく等、避難行動の判断を支援します。



5kmメッシュ



1kmメッシュ

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善(令和元年度実施)

令和元年12月24日より
○ 危険度分布とリスク情報を重ね合わせて表示

- 「防災気象情報の伝え方に関する検討会」(事務局：気象庁、国土交通省水管理・国土保全局、国土交通省砂防部)において、リアルタイムの大雨の危険度と併せ、自分が住んでいる場所の危険性も同時に確認できるよう、「危険度分布」とリスク情報を重ね合わせて表示する方向性が示された。
- 住民の自主的な避難の判断や、市町村のより適切な避難情報の発令につながることを期待。

浸水想定区域を重ね合わせ

ボタンで切替

土砂災害警戒区域等を重ね合わせ

ボタンで切替

凡例も表示

凡例も表示

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善(令和元年度実施)

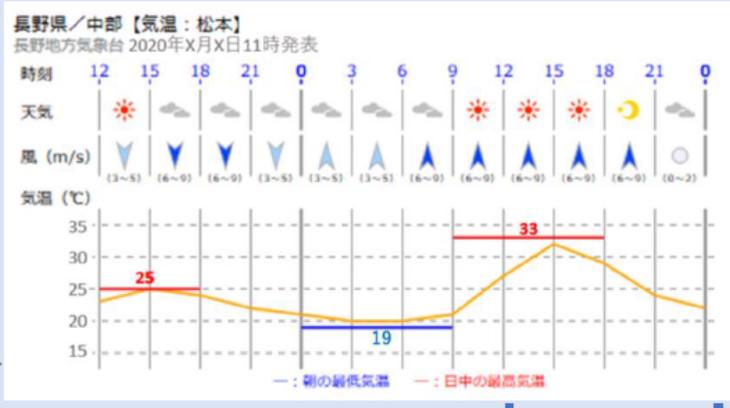
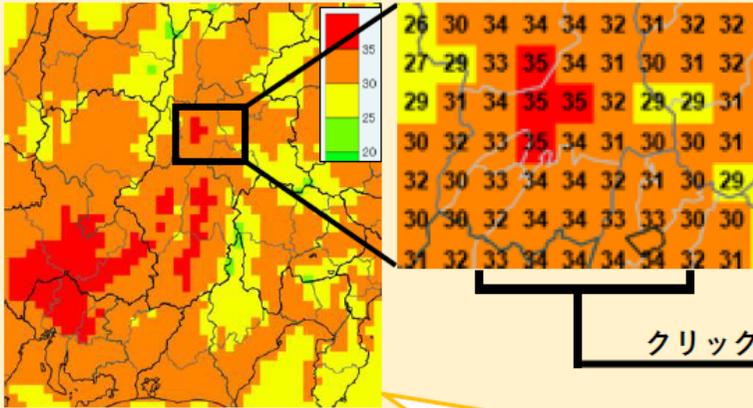
令和2年3月18日より
 ○ 天気の詳細予報及び時系列予報を改善

- 分布予報・時系列予報を高解像度化し、予報期間を延長するなどにより、様々な場所における**明日までの3時間毎の天気・気温・3時間降水量・3時間降雪量**が、これまで以上に詳しく把握できます。
- リニューアルされた気象庁ホームページから、屋外での活動・イベントの前に新たな分布予報を確認して熱中症対策に役立てたり、時系列予報を確認して翌日1日分の行動計画を立てるなど、様々なご活用いただけます。

予想される昼12時の分布予報

気象庁HP表示例

予想される時系列予報



- 20km四方単位から5km四方単位に高解像度化
- 自由に拡大でき、拡大すると気温を1°C単位で表示

- 発表時間によらず翌日24時までに予報期間を延長

明日の日中は無理をしないで
 外出は控えよう。



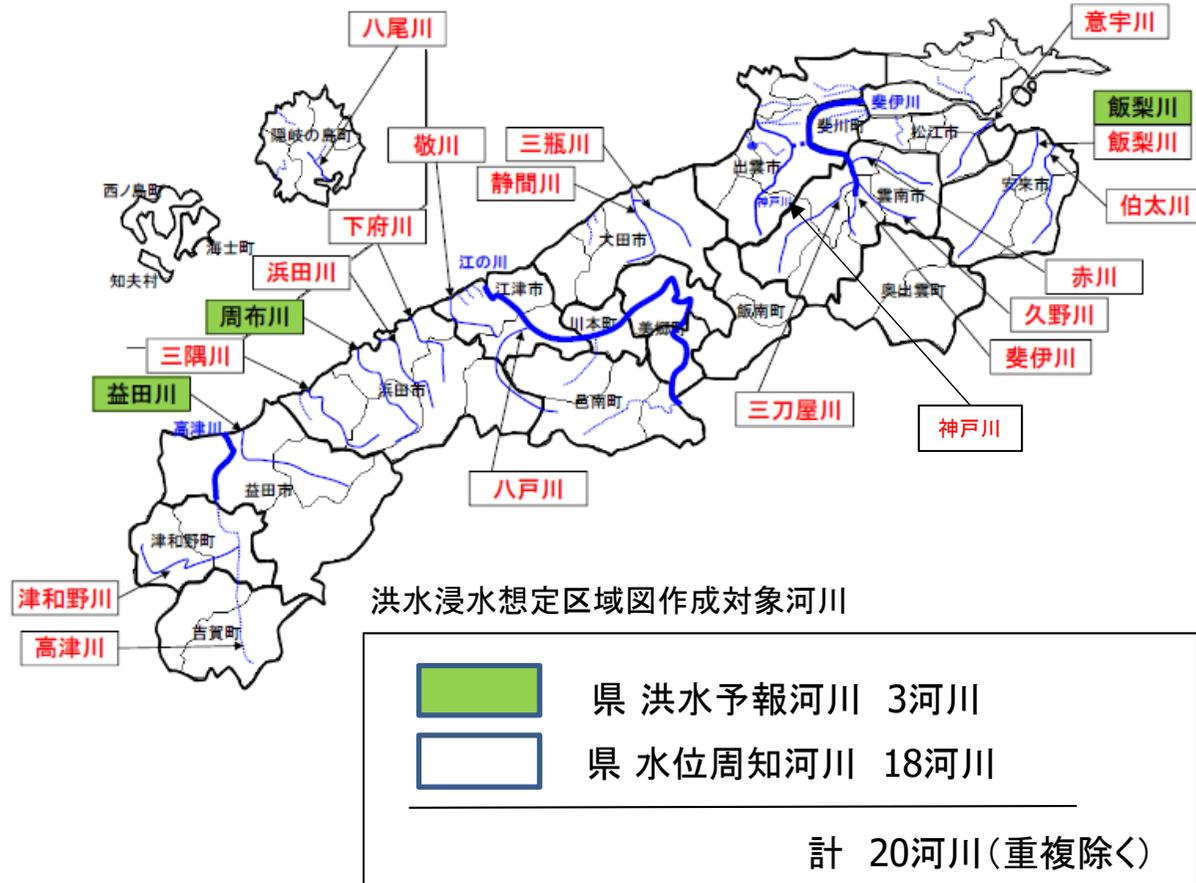
① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図等の公表(島根県)

県管理の洪水予報河川及び水位周知河川 20河川について、想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図を作成・公表。

公表した区域図を活用して不動産関連業界団体等へ水害リスクに関する出前講座を実施。



	対象河川	関係市町村	公表年次
1	意宇川	松江市	H30.5.25
2	飯梨川	安来市	R01.6.28
3	伯太川	安来市	R01.6.28
4	斐伊川	雲南市	H31.4.26
5	赤川	雲南市	H31.4.26
6	三刀屋川	雲南市	H31.4.26
7	久野川	雲南市	H31.4.26
8	神戸川	出雲市	R02予定
9	静間川	大田市	H31.4.26
10	三瓶川	大田市	H31.4.26
11	敬川	江津市	H31.2.22
12	八戸川	江津市	R01.10.23
13	浜田川	浜田市	R02予定
14	周布川	浜田市	R02予定
15	下府川	浜田市	R02予定
16	三隅川	浜田市	R02予定
17	益田川	益田市	H30.5.25
18	津和野川	津和野町	H30.5.25
19	高津川	吉賀町	H30.5.25
20	八尾川	隠岐の島町	H31.2.22

※ は斐伊川水系(8河川)

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供。

要配慮者支援組織合同研修会への参加

【概要】

○ 日時: 令和2年1月26日

会場: 生馬公民館

参加者: 約70人

内容: 防災・減災に関する講演を行った。



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 想定最大規模降雨の浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供

■ 島根県・しまね国際センターと共催で外国人住民のための防災訓練と災害時外国人サポーター養成研修を開催

【概要】
 月 日: 令和元年12月8日
 会 場: 安来市役所防災研修棟
 内 容: 地震体験車試乗・消火訓練・非常食試食会・翻訳訓練・避難所巡回訓練ほか
 参加者: 希望者約30名
 主 催: 島根県・しまね国際センター・安来市

外国人住民のための防災訓練
 災害時外国人サポーター養成研修 (東部会場)

2019年12月8日 (日曜日) 10:00~13:00

場所: 安来市役所 防災研修棟 (安来市安来町878-2)

対象: 災害のときに外国人をサポートすることに関心のある方 30人

申し込み方法: 締切は11月28日(木)

申し込み・問い合わせ先: しまね国際センター 総務課 電話 0852-31-5056 / FAX 0852-31-5055 / メール admin@sic-info.org

避難所巡回訓練の様子



○ 定住外国人等を対象とした防災講習の実施

■ 日 時: 令和元年10月6日(日)

■ 会 場: 米子コンベンションセンター

■ 対 象 者: 市内の定住外国人

■ 目 的: 市内に就労で定住している外国人を対象に防災講習を行い、災害に対する知識や態度の習得を図った。

■ 概 要

鳥取県国際交流財団米子事務所と連携し、市内に住む外国人に対して防災講習を実施した。外国人はアメリカ・カナダ・中国・韓国・ベトナム・フィリピン・タイなど様々であり、日本の地理的要素や市内で起こりうる災害リスク、避難勧告等の重要性について啓発を行うとともに、ハザードマップの活用方法及び警戒レベルを用いた避難情報についての説明を行った。

講習会の様子



○ 定住外国人等を対象とした防災講習の支援

■ 日 時: 令和元年11月17日(日)

■ 会 場: 境公民館

■ 対 象 者: 市内の外国人

■ 目 的: 市内に在住している外国人を対象にした日本語講習において、防災を取り上げた講習の支援を行い、災害に対する知識や態度の習得を図った。

■ 概 要

日本語講座に参加している市内在住の外国人に対し、防災講習を実施する際の支援を行い、市内で起こりうる災害リスクや避難勧告等の重要性について啓発を行った。

講習会の様子



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施

各企業と連携した防災イベントの実施

【概要】

○ 日 時: 令和元年11月4日

会 場: くにびきメッセ

(松江市環境フェスティバルと共催)

来場者: 約8,000人

内 容: 企業による防災関連機器・資材等の展示。
ハザードマップの展示、防災グッズ作成など



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 中海沿岸の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施

商工会議所・商工会を通じて会員企業への啓発活動を実施

【概要】

○ 日 時: 平成31年4月

内 容: 安来商工会議所・安来市商工会を通じて、啓発チラシ「水害・土砂災害から自らの命、社員の命を守るために！」を会員企業へ配布

件 数: 安来商工会議所会員 約800件 / 安来市商工会会員 約300件

～安来市からのお知らせです～

水害や土砂災害から自らの命、社員の命を守るために！
 適時適切な避難を行うために、会社や地域で確認しましょう。

ステップ ①
職場や周辺地域にはどのような危険があるのか確認しましょう。

- 安来市が作成している防災マップや地域防災計画^{※1}を見て、河川が氾濫した場合には何m浸水してしまうのか、土砂災害が起こりやすい場所ではないかなど、職場や周辺地域には、どのような危険があるのか確認しましょう。
- 安来市が指定している避難場所^{※2}を確認し、そこまでの経路や移動手段について計画しておきましょう。
- ホームページ等で危険性や避難場所の確認ができない場合は、防災課までお問い合わせください。(裏面)

※1 1/4より大規模防災マップ(安来市地域防災計画)は、安来市のHPでご覧いただけます。
 ※2 避難場所や避難所は、安来市のHPでご覧いただけます。
 ※3 避難情報には異なりますので、ご注意ください。

ステップ ②
安来市から発令される避難情報^{※3}について確認しましょう。

避難準備 高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示 (緊急)
<ul style="list-style-type: none"> いつでも避難ができるよう準備をしましょう。身の危険を感じる人は、避難を開始しましょう。 避難に時間を要する人(高齢の方、脚の悪い方、乳幼児等)は避難を開始しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 避難場所へ避難をしましょう。 地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難をしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> まだ避難していない場合は、直ちにその場から避難をしましょう。 外出することで命に危険が及ぶような状況では、自宅内より安全な場所に避難をしましょう。

※4 避難情報の入手方法については、裏面に掲載されています。
 ※5 必ずしも、この順番で発令されるとは限りませんので、ご注意ください。
 また、これらの発令が廃止されていなくても、身の危険を感じる場合は避難を開始してください。

ステップ ③
もしもの時に備えて考えておきましょう。

例えは、以下のような状況も考えられることから、緊急的な対応について、事前を考えておきましょう。

例1: 大雨等により、避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くより安全と思われる建物(最上階が浸水しない建物、川沿いでない建物等)に移動しましょう。

例2: 外出する危険と思われる場合は、建物内より安全と思われる部屋(上層階の部屋、山からできるだけ離れた部屋)に移動しましょう。

参考 避難に関する防災情報の入手方法について

安来市からの防災情報

- 安来市の防災ウェブサイト(安来市防災情報サイト)
https://www.city.yasugi.shimane.jp/bousai_info/
 安来市の防災情報について掲載しています。
 なお、電子メールによる防災情報の配信サービスを島根県が行っておりますので、この機会にご登録ください。

<しまね防災メール登録方法>

手順1. 空メールを送信する。
 bousai-shimane@proquest.jp 宛て空メールを送信します。
※本文を入力しないメールが送信できない場合は、スペース(空白)等を入力して送信してください。

手順2. 配信希望情報等に登録する。
 受信したメールが3分以内に届きます。
 免責事項をご確認の上、メール本文に記載された登録用URLをクリックし、希望する配信情報等を選択してください。
配信希望を変更する場合、登録画面には現在登録している項目が選択された状態で表示されます。

- 行政告知端末やどじょうこテレビ・安来市HP
 行政告知端末やどじょうこテレビ・安来市HPなどを使用し、避難情報をお伝えします。

その他の機関からの防災情報

- 島根県の防災ウェブサイト(しまね防災情報)
<http://www.bousai-shimane.jp/>
 島根県内の防災情報について掲載しています。
- 気象庁ホームページ
<http://www.jma.go.jp>
 警報・注意報、台風情報、解析雨量など、気象庁が発表している防災気象情報を掲載しています。
- 国土交通省防災情報提供センター
<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>
 警報・注意報、気象情報、河川情報、降水ナウキャスト等を掲載しています。
- テレビ
 ニュースや天気予報番組だけでなく、データ放送では、気象情報や防災情報について常時放送しております。

【お問い合わせ先】 安来市役所 防災課 電話:0854-23-3074 FAX:0854-23-3152

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨の浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施

■ 病院、福祉・介護事業者、民間事業者での出前講座の開催

- R1.7.17 生協しまね雲南地区会員を対象とした防災に関する講座
- R1.7.17 雲南市社会福祉協議会の職員を対象とした防災に関する講座
- R1.11.14 平成記念病院での職員等を対象とした防災に関する講座
- R2.2.15 雲南広域福祉会施設利用者を対象とした防災に関する講座など



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

共通6

出雲市

○ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを配布済み(H30年度)、継続して住民への周知を行った

平成30年度に全戸配布・ホームページ掲載による周知を行った。
令和元年度も引き続き、出前講座等で周知を実施した。(3月末現在 68回)

・ 出雲市防災ハザードマップ



・ 出前講座等で周知

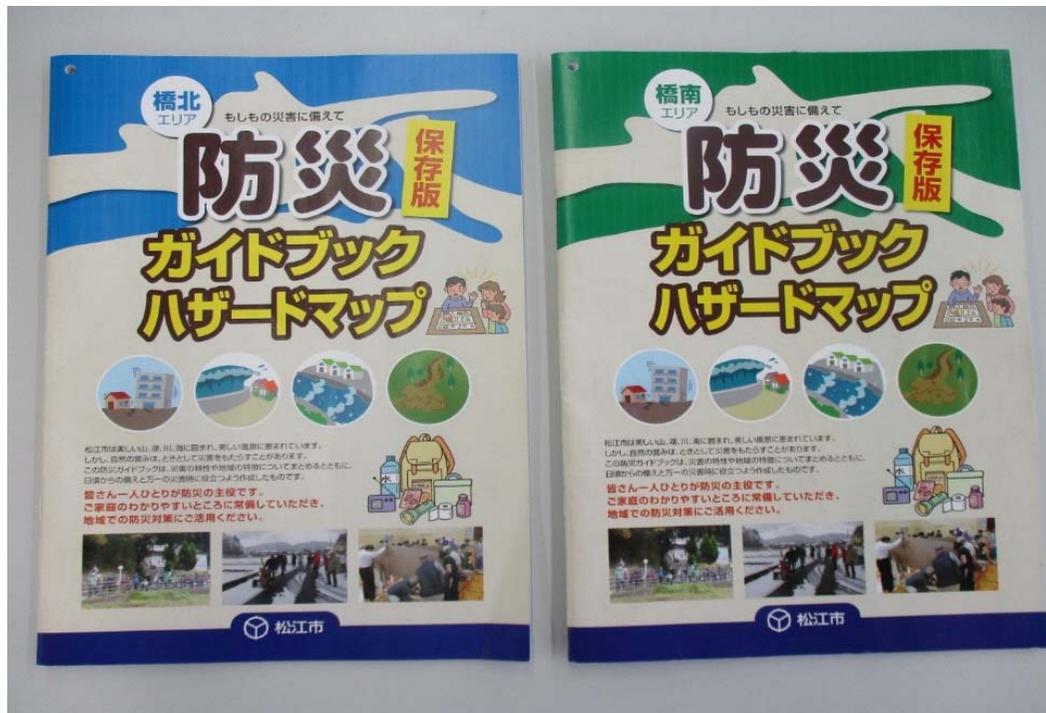


浸水想定区域内の地区で出前講座

- ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
- 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所へ配付

令和元年度にハザードマップを修正。防災ガイドブックに掲載し、全戸配布した。



(左) 橋北エリア

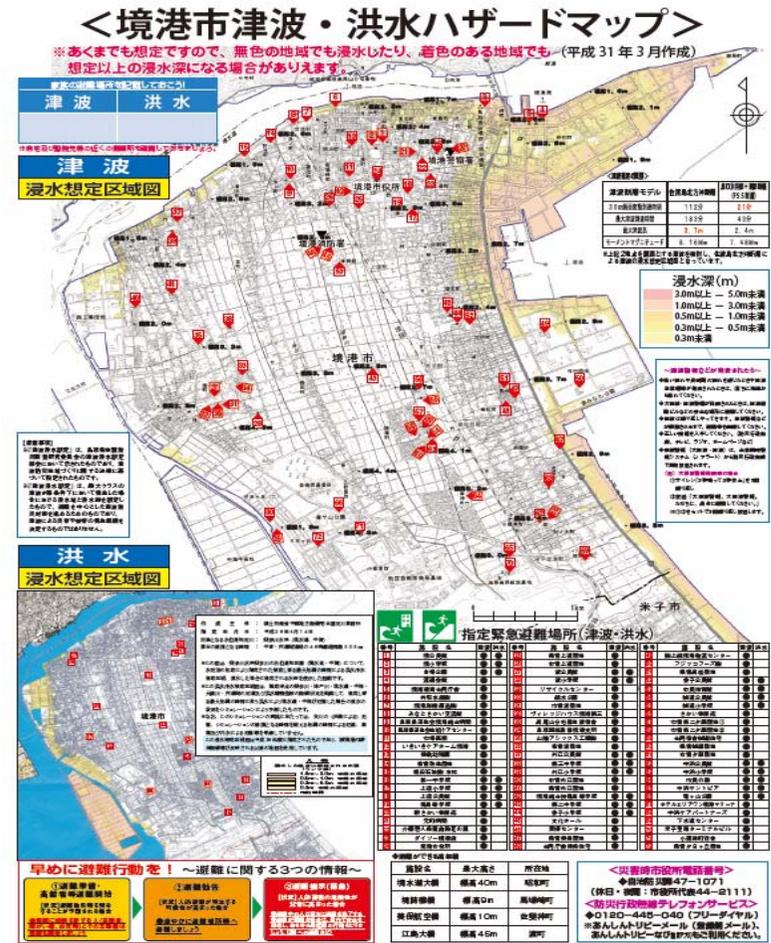
(右) 橋南エリア

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸へ配付

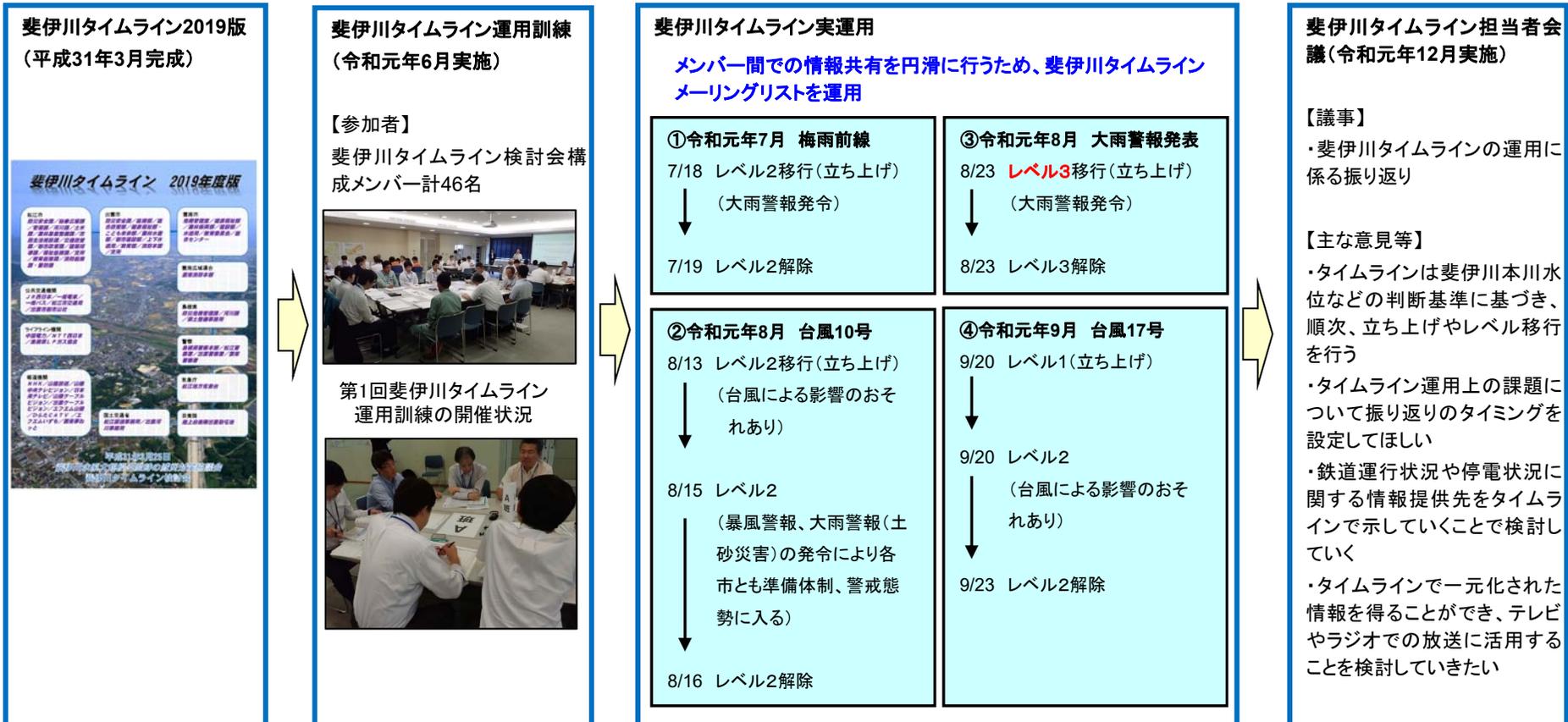
新たな知見に基づき平成30年3月に修正・市内全戸配布したハザードマップについて、令和元年度から公民館・ホームページ掲載及び出前講座により継続した周知を実施中(下図は、浸水想定区域図)



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 多様な防災活動を含むタイムラインの作成

令和元年度 斐伊川タイムライン取組み状況

- 平成31年3月に斐伊川タイムライン(2019年版)が完成した。
- 令和元年度の出水期から運用を開始するにあたり、斐伊川タイムラインの内容の理解・共有、関係機関の顔の見える関係構築を目的として、「斐伊川タイムライン運用訓練」を令和元年6月に実施した。
- 令和元年度における斐伊川タイムラインの実運用は4回実施されたが(R元年7月梅雨前線、R元年8月台風10号、R元年8月大雨警報、R元年9月台風17号)、規模の大きな出水ではなかったため、タイムラインレベルは3までに止まった。
- 令和元年12月に斐伊川タイムライン担当者会議を開催し、斐伊川タイムラインの運用に関する振り返りを行った。



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

斐伊川2

出雲河川事務所

■ 多様な防災活動を含むタイムラインの作成

○ 避難勧告に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練 (斐伊川水防演習)の実施について

○ 令和2年6月7日に国土交通省、島根県、松江市、出雲市、雲南市をはじめとする防災関係機関の参加のもと、斐伊川水防演習を出雲市武志町地先(斐伊川河川敷公園下流)で実施予定でしたが、**コロナウィルス拡大防止のため、開催を中止しました。**

令和元年度 斐伊川水防演習(雲南市)

日時: 令和元年6月2日(日)9:00~12:00

開催場所: 雲南市三刀屋町地先(下熊谷大橋上流)

内容: 被害を最小限にとどめるための水防活動において必要となる代表的な水防工法の習熟を重点に、本番さながらの訓練を行い、また、被災現場での活躍が注目されている「排水ポンプ車」「照明車」の設営演習を実施した。

演習工法: 月の輪工、シート張り工、木流し・竹流し工、積み土のう工、改良積み土のう工、釜段工、出雲結い工、洗掘防止応急対策工、排水ポンプ車・照明車設営他

【参加機関】

雲南市水防団	島根県
出雲市水防団	島根県雲南県土整備事務所
松江市消防団(水防隊)	島根県出雲県土整備事務所
雲南市消防本部	気象庁松江地方気象台
雲南市	国土交通省松江国道事務所
松江市	斐伊川水系災害対策協力会
出雲市	中国地方防災エキスパート島根県内事務局
	国土交通省出雲河川事務所

参加人数 約310人



出雲河川事務所長

雲南市長



ホットライン演習



消防団によるシート張り工



水防演習開会式



災害対策協力会による出雲結い



一般参加による積み土のう講習会

高齢者に配慮した防災情報の配信(ケーブルテレビデータ放送の利用)

安全・安心

雲南警察署からのお知らせ

消防本部からのお知らせ

避難勧告等・避難情報

河川水位一覧

情報カメラ(河川)

ポテカ(気象情報)

土砂災害危険度情報

雨量一覧1

雨量一覧2

情報カメラ(県道他)

情報カメラ(R54号)

情報カメラ(高速道路)

↑ ↓ で選択して決定ボタンを押すと次の画面へ進みます。

青トップへ 赤戻る 緑テレビ画面へ

土砂災害危険度情報

雲南地区
島根県全域

凡例

- 土砂災害危険度情報
- レベル4(目安: まだならず避難) 現在基準値を超過している
- レベル3(目安: 避難を完了) 1時間以内に基準値超過を予想
- レベル2(目安: 避難を開始) 2時間以内に基準値超過を予想
- レベル1(目安: 避難の準備) 3時間以内に基準値超過を予想
- 土砂災害警戒情報発表市町村
- 市役所・役場

↑ ↓ で地域を変更できます。
 青トップへ 赤戻る 緑テレビ画面へ

水位一覧

2018/02/09 10:10 時点

河川	愛伊川		久野川		三刀屋川		三刀屋川		赤川	
	日登	日の出橋	排合大橋	坂山橋	神田橋1	町上	町上	町上	町上	
水防団特水位	0.60		1.70	0.65	1.00	0.70				
はん濫注意水位	1.00		2.50	0.75	1.70	1.10				
避難判断水位										
はん濫危険水位										
02/09 10:10	0.04	0.23	0.11	0.24	-0.17	0.31				
10:00	0.04	0.23	0.11	0.28	-0.17	0.31				
09:50	0.04	0.23	0.11	0.29	-0.17	0.31				
09:40	0.04	0.23	0.11	0.31	-0.15	0.31				
09:30	0.03	0.23	0.11	0.29	-0.10	0.31				
09:20	0.03	0.23	0.11	0.24	-0.18	0.30				

1 次の時間帯を表示 (単位: m)

青トップへ 赤戻る 緑テレビ画面へ

ポテカ(気象情報)

情報提供元: 雲南市

表形式で表示

- 天気
- 気温
- 湿度
- 雨量
- 連続雨量
- 暑さ指数
- 風向
- 気圧

ポテカ(気象情報)

情報提供元: 雲南市

2018/06/29 09:15:59 時点

地図形式で表示

観測時刻	阿用				久野				海潮			
	気温(℃)	湿度(%)	雨量(mm)	連続雨量(mm)	気温(℃)	湿度(%)	雨量(mm)	連続雨量(mm)	気温(℃)	湿度(%)	雨量(mm)	連続雨量(mm)
※) 06/29 15:00	23.9	77.7	0.0	---	22.6	80.5	0.0	---	23.9	77.7	0.0	---
※) 06/29 14:00	24.2	79.5	0.0	---	22.9	79.7	0.0	---	24.2	79.1	0.0	---
※) 06/29 13:00	25.1	79.3	0.0	---	23.5	80.8	0.0	---	24.7	80.7	0.0	---
※) 06/29 12:00	24.5	81.2	0.1	---	23.3	82.1	0.3	---	24.5	81.6	0.1	---
※) 06/29 11:00	24.3	83.2	1.4	---	22.8	86.1	1.7	---	24.4	82.2	1.3	---
※) 06/29 10:00	23.3	90.5	23.2	---	22.2	93.3	27.4	---	22.9	91.9	24.0	---
06/29 09:00	22.2	93.1	14.5	36.5	20.7	90.9	17.5	20.5	21.7	89.3	15.0	30.5
06/29 08:00	21.7	97.5	23.5	35.5	20.7	89.7	15.5	15.5	21.7	89.4	17.0	26.5
06/29 07:00	22.1	100.0	2.5	12.0	24.8	75.3	0.0	0.0	22.1	92.6	2.0	9.5
06/29 06:00	22.2	100.0	3.5	9.5	22.2	85.0	0.0	0.0	21.9	91.7	2.5	7.5

時刻切替 1/6 ※) は、予測値を表示します。 地点切替 1/5

青トップへ 赤10分毎表示 緑凡例について

情報カメラ(河川)

- 尾原ダム上流(上流付近)
- 木次(鎌上橋付近)
- 新伊萱(三代橋付近)
- 坂山橋
- 三谷川排水樋門
- 上島(左岸付近)
- 分流堰左岸下流(放水路)
- 大津(神立橋付近)

↑ ↓ でご覧になりたい地点を選択してください。
 青トップへ 赤戻る 緑テレビ画面へ

☆ 避難勧告・避難情報、POTEKAによる気象観測情報の提供(6時間先までの雨量等予測)のほか、様々な防災情報を配信し、住民主体の避難行動を支援。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通9

安来市

■ 防災教育や防災知識の普及

○ 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充【斐伊川】

○ 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】

安来市

【概要】

- 日 時: 令和元年9月12日
会 場: 安来市役所防災研修棟
参加者: 1年生約30人
主 催: 第二中学校(防災学習)
- 日 時: 令和元年11月21日
会 場: 安来市立第三中学校音楽室
参加者: 2年生約80名
主 催: 第三中学校(防災学習)

内 容(共通): 過去の災害やハザード
マップの利用方法等学習



第二中学校防災学習



第三中学校防災学習

松江市

【概要】

- 日 時: 令和2年1月28日
会 場: 朝酌小学校
参加者: 4年生約20人

内 容: 防災出前授業
(災害から暮らしを守る)

- ・松江市の過去の水害の学習
- ・ハザードマップを活用し、避難所等の確認 など



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及

共通9

松江市

○ 防災出前講座や避難所運営ゲーム(HUG)の実施

自治会等への防災出前講座

令和元年度実施実績76回

住民の防災意識の向上を図るため、依頼のあった自治会、事業所等へ出前講座を実施している。

出前講座の様子



実施日：令和元年6月30日（日）
対 象：東出雲自治連合会役員 約20名

PTA、自治会等を対象としたHUGの実施

令和元年度実施実績10回

災害時の避難所運営を想定したHUGをPTA、自治会等各種団体の依頼に応じ、実施している。

HUGの様子



実施日：令和元年11月7日（木）
対 象：松江北高1年生 約240名

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及

共通9

出雲市・出雲河川事務所

○ 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充【斐伊川】

○ 斐伊川流域での水防災教育支援について(支援対象:出雲市)

◆ 斐伊川流域の防災教育資料を活用した試行授業を実施しました

- ・ 防災・河川環境教育に関する取り組みは、これまで出前講座として、行政職員が小学校等に出向き、講義を行ってきましたが、多くの学校で継続的に実施することが困難でした。
- ・ このため、教材、教員用指導計画、ワークシート等を、教えるプロである学校の教員と共同で作成し、学校教員が行う通常の授業の中で「斐伊川を題材とした水防災教育」を行えるプログラムを作成しました。

◆ 試行授業概要

- ・ 対象クラス: 出雲市立国富小学校4年生(28名)
- ・ 対象教科単元: 単元「くらしを守る」> 小単元「風水害からくらしを守る」(計4時限)
- ・ 授業実施時期: 令和元年7月1日、2日、4日、8日(※公開授業)



試行授業の様子(7月8日 4時限目)

◆ 地域性を反映した教材(一部)

▼ 写真、イラスト等の資料



▼ ワークシート



▼ 映像教材



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及

共通9

島根県

○ 小中学校、保育所などと連携した地域の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)知識の普及

河川沿いに立地する保育園への出前講座

実施日：令和元年8月28日（水）、11月12日（火）
対象：平田保育所3～5歳児 130名 ほか1施設

【出前講座の内容】

○紙芝居「台風がくるぞ」

○スライド「洪水から命を守るために気を付けること」
避難するときの合言葉「お・は・し・も」について

出前講座の様子



中学生と保護者を対象とした出前講座

実施日：令和元年10月20日（日）
対象：奥出雲町立横田中学校3年生と保護者 約60名

【出前講座の内容】

○大雨による災害について ～大雨の基礎知識～

○災害から身を守るために ～防災情報の入手・ハザードマップの活用～

出前講座の様子



1時間に何ミリの雨でしょう？



奥出雲町のハザードマップ



○ 小中学生を対象とした防災キャンプの実施

- 日 時: 令和元年9月21日(土)～9月22日(日)
- 会 場: 福米西小学校体育館
- 対 象 者: 福米中学校区の小中学生
- 目 的: 小中学生に防災体験を経験させることで、地域防災について考えるきっかけを作るため。また、保護者や地域の住民の防災意識の向上を図るため。
- 概 要
福米中学校区のPTAやおやじの会、OBなどと連携し、小中学生を対象に避難所体験や防災学習を行った。

防災知識啓発



身近なもので防災グッズ作成



段ボールベッド体験



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 防災教育や防災知識の普及

○ 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用したより実践的な防災教育の実施【斐伊川】

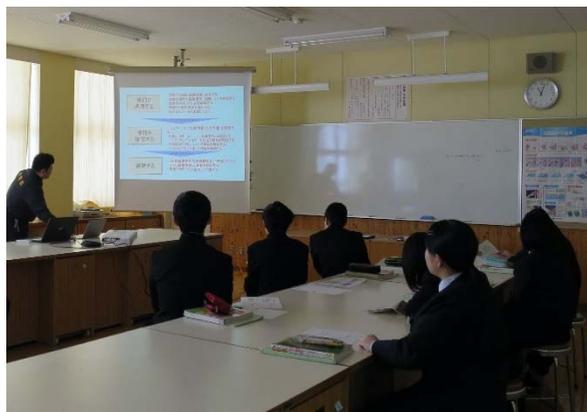
雲南市

- ・防災円卓会議の開催
- ・防災出前講座の開催

・地域自主組織（30組織）を対象とした防災円卓会議の開催（6会場）
 市内6町ごとに「自主防災組織と自治体の連携について」をテーマに地域と行政の連携や避難所運営について意見交換をおこなった。



・防災に関する出前講座の開催（令和元年度実績：28会場）
 防災訓練・HUG・DIG訓練や学校・子供向け・高齢者サロン・外国人を対象とした出前講座など



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 防災教育や防災知識の普及

共通10

鳥取県

○ 住民の水防災意識の向上に資する出前講座等を活用した防災知識の普及

～ 支え愛マップづくりの実施(境港市幸神町)～

■ 日 時 令和元年9月23日(月・祝)13時～16時15分
ほか3日間

■ 場 所 幸神町会館

■ 参加者 幸神町自治会長ほか50名、境港市社会福祉協議会、日野ボランティア・ネットワーク、境港市、鳥取県社会福祉協議会、鳥取県

■ 当日の概要

- ・ プチ講座(講師は日野ボランティア・ネットワーク)
- ・ まち歩き
- ・ 支え愛マップづくり(参加者による避難体制の構築)
- ・ 振り返り(支援機関からの講評)



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

中海3

島根県・松江市

■ 防災教育や防災知識の普及

○ 地域防災リーダーの育成

島根県

【令和元年度実績】

1. 日時 令和元年 11月2日(土)10:00~15:00
2. 場所 江津市地場産業振興センター
AM: 3階展示ホール兼大会議
PM: 2階202~204研修室 (江津市嘉久志町イ405)
3. 内容 AM: 基調講演、地域での取組報告
PM: ワークショップ「地域防災力の向上を図るには」
4. WS講師 跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部
鍵屋 一 教授
5. WS参加者 28名



ワークショップ



ワークショップ

松江市

松江市自主防災リーダー研修会

1. 日時 令和元年11月4日(月)13:00~14:45
2. 場所 くにびきメッセ601大会議室
3. 内容 (1)研修:「防災ガイドブックについて」
(2)講演:「地域防災力向上に向けて」
講師:尾道市則末町内自主防災会
副会長 毎田 俊輔氏
4. 参加者 約120名

◆ 防災士の資格取得を支援

防災士の資格取得に係る経費を全額補助(受講料など)

<資格取得実績>

令和元年度 14人取得



○地域防災リーダーの育成

境港市

◆防災士の資格取得を支援

防災士の資格取得に係る経費を全額補助(受講料など)

<資格取得実績>

平成29年度	10人	平成26年度	2人
平成30年度	9人	平成27年度	3人
令和元年度	11人	平成28年度	10人



『自主防災組織活動発表会』の状況

境港市

◆小学校教育研究会学校事務部会及び中学校教育振興会学校事務部会職員に対する防災教育

<講習等内容>

- ・ 災害発生時における児童・生徒の安全確保
- ・ 常日頃からできる防災対策等
- ・ 段ボールベッド等組み立て



- ②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施(斐伊川)
- ②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組(中海)
- 水防活動の効率化及び水防体制の強化

○斐伊川本川(中海沿岸)の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について、県、市の担当者や災害応急対策活動等に関する基本協定締結業者等が参加する合同点検について実施方法を検討中

令和元年度

- 洪水に対しリスクの高い区間である重要水防箇所を点検(視察)
- 各市毎にマイクロバスで移動し、現地において重要水防箇所を確認
- 現地にて重要水防箇所の評定基準等の説明

※令和2年度はコロナウィルス拡大防止のため、実施方法を調整します。

【令和2年度】

重要水防箇所の合同点検(視察)

開催日：令和2年6月～7月上旬の実施を予定

今年度も、今後、出水期に向けて調整を行います。
ご協力をお願いします。



米子市 (R1年7月4日)



松江市 (R1年6月25日)

②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施
■水防活動の効率化及び水防体制の強化

○水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合水防訓練(斐伊川水防演習)と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施 **今年度も斐伊川水防演習と合わせて実施予定でしたがコロナウィルス拡大防止のため開催を中止しました。**

令和元年度は、6月2日(日曜日)に雲南市三刀屋町下熊谷地先の斐伊川高水敷にて開催。

水防専門家による水防工法の指導



シート張り工



釜段工



月の輪工



竹流し工



積み土のう工



ロープワーク

- ②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施(斐伊川)
 - ②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組(中海)
- 水防活動の効率化及び水防体制の強化

共通12

出雲河川事務所

○備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認

- 水防管理団体等と河川管理者との間において水防に必要な情報の交換を行い、洪水時等における協力体制の強化を図ることを目的として、『斐伊川水系水防連絡会』を開催
(※コロナウィルス拡大防止のため書面による意見交換のみ実施)。
- 関係機関の備蓄水防資機材の整備状況、出雲河川事務所の災害対策用機械の保有状況及び支援要請方法等を確認
- 関係機関の水防連絡体制(系統)を確認。
- 水防団の知識・技能向上に向け水防専門家派遣制度等を紹介。

【令和元年度】

斐伊川水系水防連絡会

開催日：令和元年6月20日(木)

会場：松江国道事務所 大会議室

参加者：国、鳥取県、島根県、境港市、米子市、安来市、松江市、出雲市、雲南市等の担当者

②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組

■施設運用の確実な実施

○排水施設の操作説明会の実施

- 令和2年6月16日～23日にかけて、各市毎に操作委託を行っている操作員及び市の担当職員を対象に講習会を実施する予定。
- 講習会は、出水期前に水位等の情報入手方法、操作要領の把握、適切な施設操作及び点検を行うこと等を目的とし、座学と現地における操作及び点検方法の説明を実施する予定。

○講習会実施日

- 6月16日 米子市、松江市(本庄ブロック)
 - 6月19日 安来市、松江市(東出雲ブロック)
 - 6月22日 出雲市
 - 6月23日 境港市、松江市(朝酌ブロック)
- ※松江市は広域であるため、ブロックに分けて実施



安来市会場 (昨年度の状況)



出雲市会場 (昨年度の状況)

○講習会の説明内容

- ・ 排水門操作に関する留意事項
- ・ 水位情報等の入手方法
(電話応答、地デジデータ放送、川の防災情報、潮位予測情報等)
- ・ 操作要領(操作水位)の確認
- ・ 適切な操作及び点検方法について
- ・ 不具合が発生した場合の対処方法
- ・ 操作記録簿の作成方法



福井中川排水門 (昨年度の状況)



古志排水門 (昨年度の状況)

②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組
 ■施設運用の確実な実施

○出水対応に備えて、「排水ポンプ車講習会」の実施

◆排水ポンプ車講習会◆

日 時： 令和元年5月23日(木)
 場 所： 日野川河川敷(米子市古豊千)
 対 象 者： 米子県土職員 約20名
 講習概要： 技術員による排水ポンプ車操作を見学、その後に実操作訓練を実施。
 ※今年も5月27日に実施しました。

実施状況



河川増水に備え
 ポンプ排水訓練
 米子県土整備局

梅雨や台風などの河川増水に備え、排水ポンプ車を使った訓練が23日、米子市古豊千の日野川河川敷であった。県西部総合事務所米子県土整備局(米子市鞆町1丁目)の職員が排水作業の手順を学び、出動に備えた。職員の技術習得を目的に

県が毎年実施。今回は若手職員ら20人が参加した。排水ポンプ車は県西部総合事務所(米子市)に配備し、ポンプ4台や発電機、照明を搭載し、毎分30ト排水できる。

参加者は技術員の指導を受けながらポンプに長さ45メートルのホースを接続し、車を操作して日野川から水をくみ上げる手順を確認した。同局維持管理課の山本孝之課長補佐は「緊急時に迅速な対応ができるよう職員

の防災スキルを高めたい」と話した。

昨年度、米子県土整備局は7月に1度、9月に2度、米子市内の増水した川や用水路の排水のため、ポンプ車を稼働させた。

(佐伯学)

「神奈川の防災」
 米子市14区画内
 082-32-3420

③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策
 ■排水活動に資する基盤等の整備

斐伊川4

出雲河川事務所

○大橋川改修

下流拡幅部の用地交渉、堤防整備の促進、平成18年豪雨により浸水した地区の堤防整備を促進させ、早期に安全性の向上を図ります。
 令和元年度は、下記地区における築堤護岸、水門、排水機場、用地補償等を実施します。



③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策 ■排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施

○排水作業準備計画を作成し周知する予定です。

アウトプットイメージ



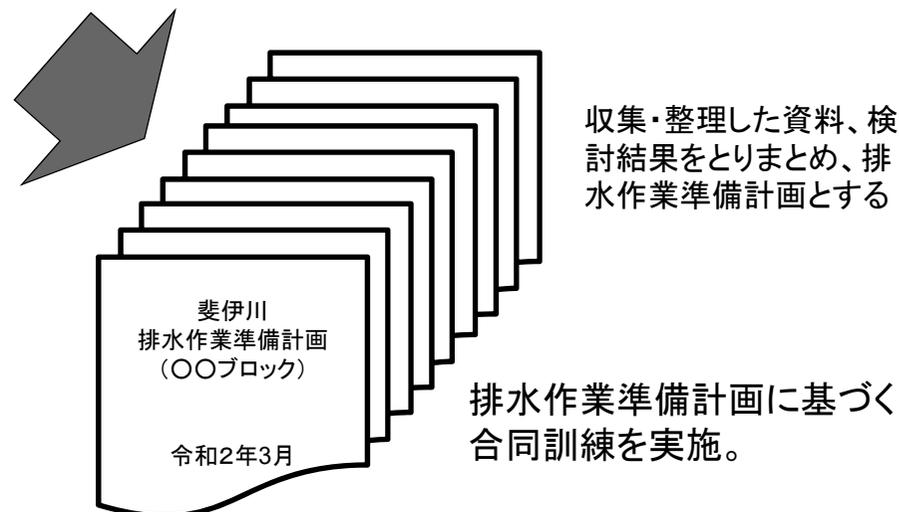
排水ポンプ車等の待機場所・排水箇所までの進入ルート(写真・図面)



排水ポンプ車等の設置箇所(写真・図面)



役場等の重要施設、上下水道等のインフラ施設の位置図



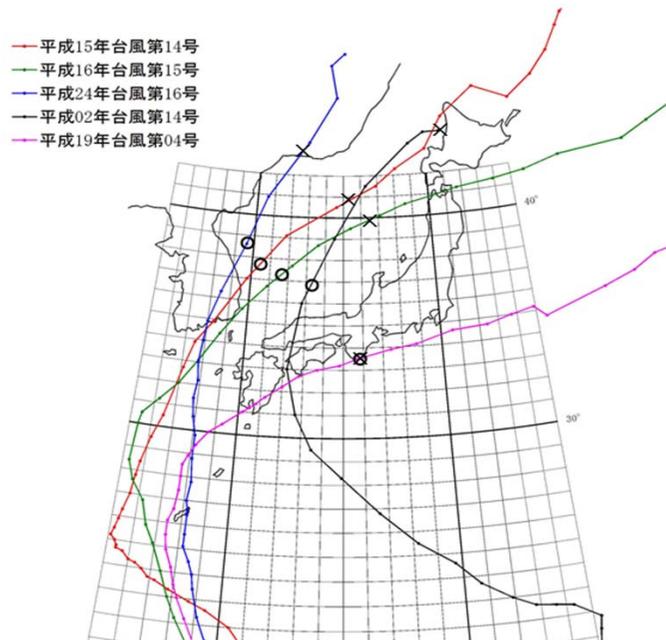
③予測しづらい高潮への対応能力を高める取組

■想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表等

○想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表

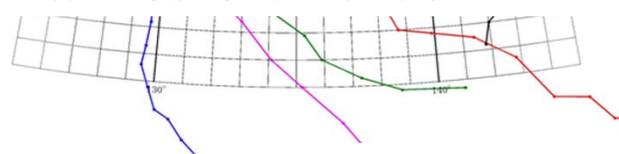
○高潮の予測・予測手法の検討

- ・「高潮浸水想定区域図作成の手引き（H27.7）」を参考に、中海における高潮シミュレーションを実施中。



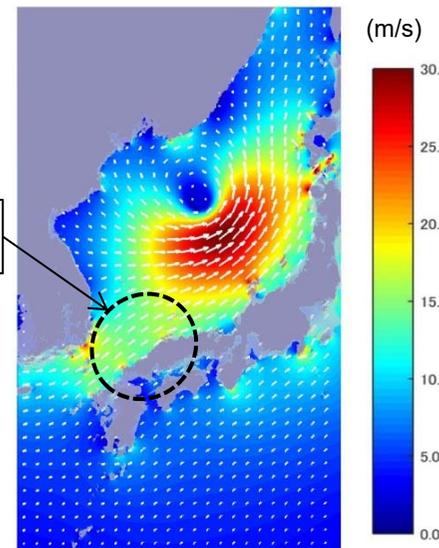
× : 境潮位偏差最大時の台風中心位置

○ : 境気圧最低時の台風中心位置



台風コースの選定

台風通過後の風場の状況が再現できていることを確認



中海モデルによる風場の再現状況
(平成15年台風による再現検証)

⇒ 高潮推算